

日本 GAP 規範 Ver. 1.0

Japanese Code of Good Agricultural Practice Ver. 1.0

環境保全、労働安全、食品安全のための
適切な農業実践の規範

一般社団法人日本生産者 GAP 協会

刊行に当たって

2009年8月に「GAP導入シンポジウムーGAP導入とそのあり方ー」が茨城県つくば市で開催され、GAP普及のあり方が論議される中で、日本版の「適正農業規範」、即ち「日本GAP規範」の必要性を強く感じていました。同じ2009年の年初には、GAP規範の手本とされているイングランドの「適正農業規範」が10年ぶりに大改定され、ちょうど出版されたところでした。この「イングランド適正農業規範」は、イギリスの環境・食料・農村地域省（DEFRA）とナチュラル・イングランドの技術専門家によって書かれ、DEFRAの内局である環境庁の協力によって作成されたイギリス政府による「適正農業規範」です。

そこで、当協会の理事で、現在の規範委員長である山田正美氏が中心となり、イギリス政府から翻訳・出版の許可を貰い、本格的に翻訳を開始しました。そして、翌年の2010年4月に「イングランド版適正農業規範ー私達の水・土壌・大気の保護ー」という日本語翻訳本を一般社団法人日本生産者GAP協会から出版致しました。2010年4月のGAPシンポジウムでは、この規範を中心に「欧州の適正農業規範に学ぶー日本農業のあるべき姿を求めてー」と題して講演と討論が行われ、「イングランド版適正農業規範」の内容の理解と、日本版GAP規範の必要性などが議論されました。

この日本語訳の「イングランド版適正農業規範」は、日本全国のGAP関係者に読まれており、当協会には、「イングランドの適正農業規範のような位置づけで、日本農業の実情に相応しい日本版の適正農業規範を作って欲しい」という声が多数寄せられました。

そこで、当協会内に規範委員会を設置して7名で構成される専門委員会に検討を依頼し、「日本適正農業規範」の原案作りを進め、全国各地の行政、試験研究や普及支援およびJA営農指導などの現場で活躍する方々にご協力をお願いし、数多くのご意見をいただきました。これらを元にさらに内容的な議論を重ね、2010年10月に「日本適正農業規範（未定稿）」として出版することができました。2010年10月の「GAPシンポジウム」では、「日本適正農業規範」の内容とその活用等について検討がなされました。

当協会では、規範委員会を拡大して協力をお願いし、日本農業の全体に共通する「日本GAP規範」の作成を目指して更に検討を進め、農業の実践を踏まえた重要な項目に絞り込みました。2011年1月下旬から1ヵ月間に募集しましたパブリックコメントのご意見を踏まえ、ここに「日本GAP規範 Ver. 1.0」として出版するに至りました。

この間にご協力をいただきました方々には、最後に「協力者」としてお名前を載せさせていただきましたが、名前の掲載を辞退された方々にも併せて心より感謝申し上げます。

今後、本書を農業現場等で広くご活用いただき、さらにより良いものにして行くために、ご意見、ご要望等を賜りますようお願い申し上げます。

また、出版に向けての最終段階にあった3月11日に東日本大震災が発生し、巨大な津波が多くの人命を奪うとともに、原子力発電所を破壊し、放射能が拡散するという最悪の事態に至っております。被災地の皆様には衷心よりお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い事態の終息と復興を願っております。

2011年3月28日

一般社団法人日本生産者GAP協会

日本GAP規範

目次

はじめに	7
第1章 総論	
1.1 農場における危害要因の認識とリスク検討	15
1.2 環境汚染につながるリスク	17
1.3 農産物の安全や農作業の安全を脅かすリスク	19
1.4 農場経営主の責務	19
1.5 管理計画と緊急対応マニュアル	20
1.6 地域版 GAP 規範と実践ガイドの必要性	23
第2章 土壌肥沃度と作物養分管理	
2.1 はじめに	25
2.2 土壌肥沃度の維持	26
2.3 窒素の形態変化と養分管理の基本	27
2.4 水田土壌の特徴と管理	29
2.5 畑土壌における肥沃度と分析・管理	31
2.6 土壌中のリン酸の管理	32
2.7 施設栽培の土壌管理	33
2.8 重金属などによる土壌汚染の防止	34
第3章 農場における水管理	
3.1 はじめに	39
3.2 水田における水利用	41
3.3 畑地における灌水	42
3.4 家畜等による水質汚染の防止	42
3.5 天水貯留と水資源管理	43
第4章 農場内の施設・資材管理	
4.1 はじめに	45
4.2 育苗施設における種子・種苗の生産と管理	45
4.3 施設による養液栽培	46
4.4 肥料の保管と取扱い	47
4.5 農薬の保管と取扱い	48
4.6 燃料油の保管と取扱い	50
4.7 農産物の取扱い施設	52

第5章 作物の圃場管理と作物保護	
5.1 はじめに	53
5.2 土壌管理と作物栽培	54
5.3 堆肥等有機質資材の施用	57
5.4 石灰と化学肥料の施用	58
5.5 作物保護と農薬の散布	59
5.6 外来生物等の利用と野生動物等への対応	62
第6章 家畜・家禽の飼養管理と環境対策	
6.1 はじめに	63
6.2 家畜の飼養管理	64
6.3 家畜の放牧とその管理	65
6.4 衛生・安全管理	67
6.5 家畜排泄物の管理の適正化と環境対策	68
6.6 汚水処理と悪臭対策	70
第7章 廃棄物の取扱い	
7.1 はじめに	75
7.2 廃棄物の種類と処理方法	75
7.3 廃棄物の保管、回収、処理	76
7.4 廃棄物の有効利用	77
7.5 廃油と死亡家畜の処理	77
第8章 農産物の安全性と食品衛生	
8.1 はじめに	79
8.2 農場と農産物のリスク評価と一般衛生管理	80
8.3 調製施設の安全・衛生管理	81
8.4 収穫・出荷における安全・衛生管理	81
第9章 労働安全の確保	
9.1 はじめに	83
9.2 農業における労働安全の基本	84
9.3 農場の危険な場所と危険な作業	86
9.4 農業機械の取扱い	87
9.5 燃料・農薬の取扱い	87
参考資料	89
用語解説	103
索引	115

■適正農業規範委員会

- 委員長** 山田 正美（元福井県農林水産部技幹）一般社団法人日本生産者 GAP 協会理事
委員 田上 隆一（農業情報学会副会長）一般社団法人 日本生産者 GAP 協会理事長
委員 二宮 正士（東京大学農学部教授）一般社団法人日本生産者 GAP 協会常務理事
委員 佐々木茂明（和歌山県農業大学校長）一般社団法人日本生産者 GAP 協会理事
委員 小池 英彦（長野県農政部農業技術課）一般社団法人日本生産者 GAP 協会理事
委員 田上 隆多（株式会社 AGIC 普及部長）JGAP 上級審査員、日本生産者 GAP 協会事務局
委員 石谷 孝佑（元農水省農研センター作物生理品質部長）日本生産者 GAP 協会常務理事

- 協力者** 浦野 秀夫（JA 長野県営農センター農業振興課）
牛尾 博文（島根県農林水産部食料安全推進課）
岡田 浩治（岐阜県農政部農産園芸課）
川田 晃寿（埼玉県農林部農産物安全課）
川手日出子（東京都産業労働局農林水産部農業振興課）
久保 長政（福井県農林水産部食の安全安心課）
陣野 泰明（長崎県農林部農業経営課）
高崎 正（栃木県農政部経営技術課）
田口 稔幸（滋賀県農政水産部農業経営課農産ブランド推進室）
田中 仁士（茨城県生活環境部環境対策課）
谷口 忠（JA 和歌山県農協連 営農対策部生産振興課）
手島 葉子（高知県農業振興部環境農業推進課）
服部 ゆみ（バイエルクロップサイエンス(株) 結城中央研究所）
丸山 安恒（岡山県農林水産部農産課）
（委員・協力者の所属は 2011 年 3 月現在）

■編集者

石谷 孝佑（いしたに たかすけ）

1967 農水省食総研、米等の保存研究。1981 農水省研究調査官。1990 農研セ・プロチーム長、スーパーライス計画推進リーダー、95 作物生理品質部長。96 東北農試企連室長、98 国際農林水産業研究センター企画調整部長、2001 国際研究総括官。2002 中国農業科学院日中農研セ首席顧問。現日本生産者 GAP 協会常務理事。農博

田上 隆一（たがみ りゅういち）

1975-1991 茨城県関城町農協職員。1989 農業情報利用研究会（現農業情報学会）設立に参画、現在農業情報学会副会長。1995 農業インターネットセンター（AGIC）開設、現在株式会社 AGIC 代表取締役。2004 JGAP 認証制度創設、NPO 日本 GAP 協会創設・初代理事長、現在一般社団法人日本生産者 GAP 協会理事長

山田 正美（やまだ まさみ）

1974 福井県に採用、農業試験場勤務、環境保全、水稻の生育と気象の研究。1987 情報システム、稲作生育診断システム等の専門技術員。全国農業改良普及協会の普及情報ネットワーク運営委員長。1996 農業経営研究、2008 福井県農業技術経営課長を経て農林水産部技幹。現在一般社団法人日本生産者 GAP 協会理事

■編集スタッフ 田上隆多、山藤万里子、田中祐子

日本 GAP 規範 Ver. 1.0

Japanese Code of Good Agricultural Practice Ver. 1.0

—環境保全、労働安全、食品安全のための適切な農業実践の規範—

2011年5月10日 初版第1刷 発行

編集・制作 一般社団法人日本生産者 GAP 協会
代表 田上 隆一

〒305-0035 茨城県つくば市松代 4-9-26-203
株式会社 AGIC 内
TEL 029-861-4900 FAX 029-856-0024
URL <http://www.fagap.or.jp/>

発行 桑野 知章
発行所 株式会社 幸書房
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 3-17
TEL03-3512-0165 FAX03-3512-0166
URL <http://www.saiwaishobo.co.jp>

印刷所 株式会社 昭栄堂印刷
TEL 0296-33-3996

Printed in Japan. Copyright Ryuichi TAGAMI

ISBN978-4-7821-0350-0 C3061